

## JICA関西の沿革

青字： 関西地域での動き  
黒字： 東京での動き

年/月

- 1919/10 和歌山県海外協会を設立
- 1947/10 海外移住協会を設立
- 1950/03 海外渡航技術者連盟を設立
- 1950/07 海外移住促進協議会を設立
- 1952/06 海外移住協会と海外移住促進協議会を合併し、 海外移住中央協会を設立
- 1952/08 兵庫県海外協会を設立
- 1953/07 和歌山県海外協会を設立
- 1954/01 日本海外協力連合会(海協連)を設立
- 1954/04 アジア協会を設立
- 1954/10 日本がコロボ計画\*へ加盟し、政府開発援助(ODA)を開始(加盟を閣議決定した10月6日は、1987年に外務省とJICAが「国際協力の日」に制定)  
\*: アジア及び太平洋地域諸国の経済社会開発を促進することを目的として1950年1月に発足した地域協力機構
- 1955/06 滋賀県海外協会を設立
- 1955/09 日本海外移住振興(株)を設立
- 1957/01 大阪府海外協会を設立
- 1957/02 奈良県海外協会を設立
- 1958/03 京都府海外協会を設立
- 1961/04 兵庫県海外協会を財団法人化
- 1962/06 アジア協会とメコン河総合開発調査会を統合し、 ラテン・アメリカ協会と 国際建設技術協会の業務の一部を継承して、政府特殊法人海外技術協力事業団(OTCA)を設立
- 1963/07 海協連と日本海外移住振興(株)を統合し、政府特殊法人海外移住事業団(JEMIS)を設立
- 1964/07 全都道府県にJEMIS地方事務所を開設し、各都道府県の海外協会の業務を継承
- 1964/10 外務省神戸移住斡旋所を、外務省からJEMISへ移管し、神戸移住センターと改称
- 1965/04 日本青年海外協力隊(政府事業)が発足、実施をOTCAへ委託
- 1967/04 OTCA大阪国際研修センターを開設(大阪府茨木市南春日丘5-1-28)
- 1971/05 JEMIS神戸移住センターを閉鎖
- 1973/08 OTCA兵庫インターナショナルセンターを兵庫県・神戸市の協力を得て鉢伏山麓(兵庫県神戸市須磨区一ノ谷町4-5-10)に開設
- 1973/10 JEMIS地方事務所(各都道府県所在)を12支部に再編  
関西では、大阪支部(滋賀県・京都府・大阪府・奈良県・和歌山県を管轄)と神戸支部(兵庫県・岡山県・鳥取県を管轄)へ統合
- 1974/08 OTCAとJEMISを統合し、海外貿易開発協会・海外農業開発財団の業務の一部を継承して、政府特殊法人国際協力事業団(JICA)を設立  
日本青年海外協力隊を青年海外協力隊と改称して継承  
JICA大阪支部・神戸支部を発足
- 1979/07 神戸支部を廃止して大阪支部へ統合(関西2府4県を担当)
- 1980/04 大阪支部を関西支部と改称。当初は移住事業のみの担当であったが、その後、広報・青年海外協力隊・青年招へい(現青年研修)を追加
- 1982/03 国際緊急医療チームを発足
- 1987/09 国際緊急援助隊の発足により、国際緊急援助体制(救助チーム・医療チーム・専門家チーム)を確立
- 1994/04 大阪国際センター(JICA大阪)を新設して移転(大阪府茨木市西豊川町288)
- 1995/01 阪神・淡路大震災発生。JICAは、国際緊急援助隊(JDR)を派遣し、支援物資を供与<初の国内派遣>
- 1995/03 海外移住者送出国を縮小
- 1996/10 関西支部を廃止し、JICA大阪へ統合
- 2002/04 兵庫インターナショナルセンターを閉鎖し、兵庫国際センター(JICA兵庫)を新設して移転(兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2)
- 2003/10 独立行政法人国際協力機構(JICA)を設立、海外移住者送出国を廃止
- 2008/10 新JICA発足(旧国際協力銀行(JBIC)の援助部門(有償資金協力)を統合し、外務省の無償資金協力を継承)
- 2010/12 事業仕分けによる「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」閣議決定
- 2012/04 JICA大阪を閉鎖してJICA兵庫へ統合し、JICA関西と改称